

2008年5月20日
サン・マイクロシステムズ株式会社
株式会社日立製作所

企業内のユーザー情報の安全な利用/共有/管理を実現する
「Sun Java System Access Manager 8.0」で
日立の指静脈認証が利用可能となるソフトウェアを開発
「OpenSSO」でも動作可能なものとし、無償でソースコードを公開

サン・マイクロシステムズ株式会社(本社:東京都世田谷区、代表取締役社長:ライオネル・リム、以下サン)は、このたび、企業内のユーザー情報の安全な利用/共有/管理を実現する「Sun Java(TM) Identity Management Suite」の1つである「Sun Java System Access Manager 8.0」(以下 Access Manager)の認証に、日立の指静脈認証システムの利用が可能となるソフトウェア「指静脈認証連携用モジュール」を、株式会社日立製作所(本社:東京都千代田区、執行役社長:古川一夫、以下日立)の協力のもと、開発したことを発表します。

ダウンロードサイト

<https://opensso.dev.java.net/source/browse/opensso/extensions/authnhfvb/>

「Access Manager」と本ソフトウェアを組み合わせることで、企業内におけるさまざまな情報システムを利用する際に必要とするパスワード入力を、精度の高い指静脈認証に代替して、セキュアなシングルサインオンシステムが構築できます。これにより、セキュリティレベルが向上できるだけでなく、利用者の利便性の向上をも実現します。

なお、本ソフトウェアは、サンのシングルサインオンのオープンソースソフトウェアである「OpenSSO」「OpenDS(TM)」「GlassFish(TM)」でも動作可能で、5月21日から、サンが無償でソースコードを公開します。これにより、企業は高いセキュリティレベルを持つ認証システムを、必要に応じてカスタマイズし、低コストで導入することが可能となります。

背景

近年、企業内の情報システムにおいては、外部サービスの利用や本年4月から適用が開始された日本版SOX法に基づく内部統制整備、個人情報保護法などへの対応に向けて、企業内の情報システムにおけるID・パスワードの厳格な管理が求められています。しかし、一人の人間が複数システムを利用するために、複数のパスワードを保持することも多く、セキュリティ確保のため定期的なパスワード変更が要求されたり、記憶などの自己管理に頼っていたりするため、利便性の低下や本人確認の確実性に欠けるばかりか、成りすましによる不正利用のリスクといった問題を抱えています。

指静脈認証を利用したシングルサインオンシステム

「Access Manager」と、今回開発の「指静脈認証連携用モジュール」による指静脈認証システムとの連携で、セキュリティレベルが高く、かつ利便性の向上を実現するシングルサインオンシステムが構築できます。ユーザーの属性情報は「Access Manager」で一元的に制御され、PCに接続された指静脈認証装置に一度指をかざすだけで本人確認され、本人が許可されている Web アプリケーションだけにアクセスすることができます。ユーザーは、利用のたびにパスワードを入力する必要が無いほか、パスワードの頻繁な更新や複数の ID・パスワードの管理などをする必要がありません。

サンは今回、指静脈認証連携用モジュールにより、「Sun Java Identity Management Suite」のアクセス管理機能を強化することで、さらなる市場拡大を図っていきます。

また日立は、今後も、国内外問わず、さまざまなソフトウェアベンダー、SI ベンダーと協力して、企業、金融機関、官公庁・自治体などに向けて、指静脈認証を利用したセキュリティレベル、ならびに利便性の高いシステムを提供していきます。

指静脈認証を利用したシングルサインオンシステムの概念図



Sun Java System Access Manager について

Sun Java System Access Manager は、Web アプリケーションへのアクセスをオープンスタンダードに準拠したシングルサインオンサービスを提供します。分散ネットワーク上の様々なシステム環境に合わせてリバースプロキシ方式、エージェント方式の両方に対応し信頼性の高い認証基盤を構築できます。アイデンティティ情報とアプリケーション情報をセキュアに集中管理する事が可能です。

Sun Java System Access Manager の詳細については、下記 URL を併せてご参照ください。

http://jp.sun.com/products/software/identity/access_mgr/

日立指静脈認証技術について

指静脈認証技術は、日立が開発した生体認証技術で、体内にある指の静脈パターンを認証するものです。指静脈は体内にある情報であり、成りすまじや偽造が極めて困難です。指に光を透過させて、静脈画像を撮影する透過光方式を採用しており、形状が複雑な細かい静脈まで取得が可能で、直接センサ部に触れることなく高い認証精度を持ちます。また、装置もコンパクトで、ATM の本人認証、PC ログインや入退室管理の他にも自動車などさまざまな分野への応用が期待されています。

指静脈認証技術の詳細については、下記 URL を併せてご参照ください。

<http://www.hitachi.co.jp/products/it/veinid/index.html>

商標に関する表示

- ・ Sun、Sun Microsystems、サンのロゴマーク、Java、OpenDS、GlassFish は、米国 Sun Microsystems, Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- ・ その他の記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

本件に関するお問い合わせ先

サン・マイクロシステムズ株式会社

ソフトウェア・インフラストラクチャー・ソリューション本部 【担当:中山、岩片】

〒100-6160 東京都千代田区永田町 2 丁目 11 番 1 号 山王パークタワー12F

TEL : 03-4232-2796 (ダイヤルイン)

株式会社日立製作所 情報・通信グループ セキュリティ・トレーサビリティ事業部

事業企画部 【担当:吉田、長谷川】

〒212-8567 神奈川県川崎市幸区鹿島田 890 日立システムプラザ新川崎

TEL : 044-549-1627 (ダイヤルイン)

URL(お問い合わせ) : <http://www.hitachi.co.jp/veinid/>

以 上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
